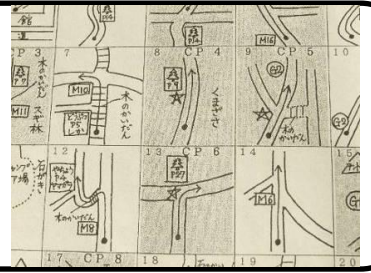


# ウォークラリー

コマ地図を頼りにポイントを探します。☆のマークのコマには、暗号の書かれた星が隠れています。暗号を組み合わせて謎を解き明かしましょう。



|     |                             |      |    |
|-----|-----------------------------|------|----|
| 対象  | 4年生以上                       | 実施時期 | 通年 |
| 持ち物 | 筆記用具・時計・水筒・帽子・解答用紙（HPより印刷可） |      |    |

## ねらい

- ・コース図を読み取る楽しさを知る。
- ・時間制限のある中、仲間と協力して課題を解決する。

## 実施の流れ

### 導入

- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

### 準備（1グループ 4～6人程度）

- ① グループに1つずつ時計と筆記用具を持たせます。
- ② 活動中の指導者の配置を考えます。
- ③ 班の数を考慮してスタートの方法を決めます。  
（班ごとに4、5分間隔でスタート、または数に応じて2コース・4コースを使用）



ウォークラリー看板



ウォークラリーの星看板

### 実施

- ① 出発場所に集合します。（コース1・3：中庭      コース2・4：第2キャンプファイア場）
- ② コース図・解答用紙を各班に配布します。

### <ルール>

- ・コマ地図の順にゆっくりとした速さで歩きます。
- ・途中で道に迷ったら、わかっているコマ図まで戻ります。
- ・各コマ地図の場所にウォークラリーの看板があります。
- ・☆のつくコマ図には、その範囲に星が隠されています。星の中には文字が書かれており、その文字を組み合わ

せることで課題が分かります。その課題を班で協力し解きます。

- ・時間得点とは、標準タイムに対して早くても遅くても1分につき2点減点していきます。
- ・標準タイムは問題を解くのに十分な時間です。その時間はゴール後に発表します。
- ・(標準タイムは50分)
- ・黒丸は自分、矢印は進む方向、次のコマ地図までは道なりに進みます。「A13」「Q14」などは他のオリエンテーリングのポイントです。コマ地図では縮尺や東西南北の方位は同じではありません。

#### <地図の見方の説明>

- ・コマ地図の意味、チェックポイント・建物・道・川など記号の説明。
- ・☆のマークの説明

#### <注意事項>

- ・下記「留意点」参照

#### スタート

- ・時間差でスタートします。スタート時刻を記入しておきます。

#### 答え合わせ

- ・ゴール時間を記入しておきます。
- ・得点を集計します。
- ・問題の答え合わせをします。

#### まとめ

- ・ふりかえり
- ・班で協力してできたか、班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったかふりかえります。

#### 留意点

- ① 自然保護・危険防止のため、遊歩道以外には入らないようにしましょう。
- ② 活動範囲を確認しましょう。(「これより先オリエンテーリングのポストはありません」看板より先に行かない。県道に出ない)
- ③ メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。
- ④ 問題は協力して解きましょう。
- ⑤ 緊急時には近くの指導者に連絡しましょう。(指導者の配置を説明しておく)